



童謡・唱歌講演会

童謡は どのように 生まれたのか

参加費
無料

要申込

定員180名

赤い鳥 金の船 のころ

童謡の誕生から100年。

生まれた頃の童謡は、
私達が親しんでいる童謡とは
ずいぶん違うものでした。
貴重な音声を手がかりに、

当時の童謡を再現し、
作者の想いに迫ります。

『赤い鳥』創刊号(1918年7月)
表紙絵／清水良雄

『金の船』創刊号(1919年11月)
表紙絵／岡本帰一

2019. 11.9(土)

14:00~15:30 (開場13:30)

場所 わらべ館いべんとほーる

曲目
かなりや、青い目の人形、七つの子など



講演
周東美材



うた
山尾純子



ピアノ
野口慶子

[申込・お問い合わせ] わらべ館／(公財)鳥取童謡・おもちゃ館 〒680-0022 鳥取市西町3丁目202

TEL 0857-22-7070 申込フォーム <https://warabe.or.jp/event/doyo-koenkai2019/>

申込／9月21日(土)～電話、わらべ館ホームページ申込フォーム、
来館のいずれかの方法でお申込ください。 QRコードからもお申込いただけます。→



プロフィール



しゅうとうよしき
周東美材

1980年生まれ。東京大学大学院学際情報学府修了、博士（社会情報学）。専門は社会学、音楽学。現在、大東文化大学専任講師。著書に『童謡の近代—メディアの変容と子ども文化』（2015年、岩波書店、第46回日本童謡賞・特別賞、第40回日本児童文学学会奨励賞）、『カワイイ文化とテクノロジーの隠れた関係』（共著、2016年、東京電機大学出版局、日本感性工学会出版賞）など。また、8枚組CD『童謡100年の歩み—メディアの変容と子ども文化』（2018年、日本コロムビア、第18回童謡文化賞）の監修・解説を手掛ける。



やまおじゅんこ
山尾純子

国立音楽大学音楽学部声楽学科ソプラノ専攻卒業。声楽家。音楽教室主宰。とっとりの芸術宅配便講師。わらべ館童謡・唱歌推進員（歌手）として県内外のコンサートに出演。演奏活動や後進の育成の他、音楽を通じて国際交流活動にも力を入れており、鳥取市の姉妹都市ドイツ・ハーナウ市やヴュルツブルクにてコンサートに出演。「故郷」をはじめとする日本の歌を日本古来の行事や文化と共に紹介した。またブラジル・サンパウロなどでは日本人学校や福祉施設などを訪問し、童謡・唱歌や日本の歌を指導。心に響く歌声で日本とブラジルの友好を深めた。



のぐちけいこ
野口慶子

武蔵野音楽大学音楽学部器楽学科ピアノ卒業。西川妙子、坂井玲子、牧田照美の各氏に師事。鳥取市交響楽団とグリーグ「ピアノ協奏曲」を協演。コンスタンチン・ガネフ、ジュリア・ガネフ氏の公開レッスンを受講。ピアノデュオリサイタルを開催。「鳥取大学混声合唱団フィルコレ」「合唱団風の音」等、多数の演奏団体のピアノ伴奏者を務める。わらべ館童謡・唱歌推進員（ピアニスト）として、県内外のコンサートに出演。「鳥取ゾリストン」「鳥取武蔵野会」会員。演奏活動と共に、後進の指導にあたっている。

1年間何度でもわらべ館に入館できる!
わらべ館友の会 会員募集中!!

年会費
一般 2,500円 シニア会員（65歳以上）1,500円

主催・お問い合わせ

わらべ館／(公財)鳥取童謡・おもちゃ館

〒680-0022 鳥取市西町3丁目202 開館時間 9:00~17:00
E-mail warabekan@warabe.or.jp

わらべ館

検索 <https://www.warabe.or.jp>

